

T A C 行政書士講座 無料セミナー
「本試験分析による効率的学習法」

[試験概要]

1 試験要領

試験日 例年 10 月第 4 週の日曜日 (05 年度は 10 月 23 日の予定)

合格発表 翌年の 1 月中旬

受験資格 特になし

受験者数・合格者数 03 年度 81,242 人が受験, 2,345 人が合格, 合格率 2.89%

(02 年度 67,040 人が受験, 12,894 人が合格, 合格率 19.23%)

2 実施方法

出題数

60 問 (法令等択一式 35 問・法令等記述式 5 問, 一般教養択一式 20 問)

試験時間

2 時間 30 分

試験方法

5 肢「択一式」マークシートと「記述式」空欄補充

3 合格基準

配点

択一式 1 問 2 点

記述式 1 問 6 点 (中間点 3 点あり)

↓

法令等 100 点満点

一般教養 40 点満点

全体 140 点満点

合格ライン

法令等 (択一式・記述式) で 50% (50 点) 以上の得点

一般教養で 50% (20 点) 以上の得点

全体で 60% (84 点) 以上の得点

* 3 つの基準をすべて満たした者のみ合格

4 最低目標点

法令等択一式 46 点 (7 割弱)

法令等記述式 18 点 (6 割)

一般教養 20 点 (5 割)

全体 84 点 (6 割)

[科目別学習法]

～ 16 年度の出題科目・出題数

1 法令等択一式

(1) 基礎法学 2 問出題

難易度 B 目標点 1 問

対策 特になし (他の法律科目の学習)

(2) 憲法 5 問出題

難易度 B 目標点 4 問

対策 条文の暗記

(3) 行政法 (行政手続法 , 行政不服審査法) 9 問出題 (行手法 3 問 , 行審法 2 問)

難易度 B 目標点 7 問

対策 専門用語の暗記

(4) 地方自治法 3 問出題

難易度 A 目標点 1 ～ 2 問

対策 頻出テーマの理解

(5) 税法 2 問出題

難易度 A 目標点 なし

(6) 行政書士法 3 問出題

難易度 C 目標点 3 問

対策 過去問演習

(7) 民法 5 問出題

難易度 A 目標点 2 ～ 3 問

対策 基礎テーマの理解

(8) 戸籍法 1 問出題

難易度 B 目標点 1 問

対策 過去問演習

(9) 住民基本台帳法 1 問出題

難易度 C 目標点 1 問

対策 過去問演習

(10) 商法 3 問出題

難易度 A 目標点 1 問

対策 頻出テーマの理解

(11) 労働法 1 問出題

難易度 C 目標点 1 問

対策 過去問演習

まとめ

税法以外の各科目 (計 3 3 問分) の基本事項を理解した後 , 過去問演習をする。

2 法令等記述式

(1) 憲法 1問出題

難易度 B 目標点 1問

(2) 行政法(行政不服審査法) 2問出題(行審法1問)

難易度 B 目標点 1問

(3) 地方自治法 1問出題

難易度 B 目標点 1問

(4) 民法 1問出題

難易度 A 目標点 なし

まとめ

憲法・行政法の重要基本概念を正確に暗記する。

3 一般教養

(1) 国語 6問出題(漢字2問,文章題4問)

難易度 B 目標点 5問

対策 漢字の暗記と文章題の解法テクニック

(2) 社会 11問出題(政経時事8問,IT3問)

難易度 A 目標点 5問

対策 高校の「政経」の教科書レベルの知識を前提に,
新聞・ニュースをみて,時事用語辞典でチェック

(3) 理科 1問出題

難易度 A 目標点 なし

(4) 数学 2問出題

難易度 B 目標点 1問

対策 解法のテクニック

はじめに

まず各年度の過去問を解き,自分のレベルを確認する。